

基本情報

All in Print China 2022

第9回中国国際印刷技術・機械展

www.allinprint.com



本拠地・デュッセルドルフ開催『drupa』のノウハウを中国に展開して早20年近く、その回ごとに中国市場の潮流を体現してきた All in Print China は、おかげさまで、業界から信頼とご期待をかけていただける専門見本市へと成長を遂げて参りました。注目の、第9回 All in Print China は、**New Technology、New Driver、New Pattern** と銘打ち、デジタル印刷、プリプレス・デジタル化、総合印刷、ポストプレス、紙包装、段ボール包装、ラベル・軟包装、印刷材料に焦点をあてます。

中国はもとより、世界100を超える国・地域から160,000もの来場数を狙う『All in Print China 2022』にご出展になり、貴社の中国・アジアビジネス拡充にお役立てください。

開催概要

会期 2022年10月11日(火)～15日(土)・・・開催周期=隔年(初回開催=2003年)
会場 上海新国際博覧中心(SNIEC/中国・上海)
開場時間 9時00分～17時00分 ※最終日のみ14時まで
入場制限 業界関係者のみ(登録制)

主催

メッセ・デュッセルドルフ・上海(MDS) 中国印刷技術協会(PTAC) 中国印刷科学技術研究院(CAPT)

共催

上海市印刷産業協会(SPTA)

出展料(中国元建て)

お申し込み期限は **2022年5月31日(火)** ※お申し込み順に小間位置・形状が決定、左記期限内に売上の可能性あり

小間位置はA～Dの4区分あり、それぞれで料金が異なるほか、形状により追加料金がかかります

小間位置区分	A	B	C	D
スペースのみ(36㎡～)	RMB 2,000.-/㎡	RMB 1,700.-/㎡	RMB 1,400.-/㎡	RMB 1,200.-/㎡
パッケージブース込み(※)	RMB 2,200.-/㎡	RMB 1,900.-/㎡	RMB 1,600.-/㎡	RMB 1,400.-/㎡
(※A区分は12㎡～、それ以外は9㎡～)				

角小間(2方向開き) = 10%増 半島小間(3方向開き) = 13%増 島小間(4方向開き) = 15%増

All in Print China 2022 出展お申込書、12㎡ご出展時のお見積もりなど各種お問い合わせは [こちら](#) から

出展対象製品・技術

プリプレス、印刷機械・関連機器・システム、ポストプレス・包装・加工、印刷用紙・段ボール・フィルム、インキ、消耗品、各種サービス、ソフトウェア、革新的技術 ほか

来場対象

印刷会社(商業、新聞、ラベル、ビジネスフォーム、書籍)、出版(マルチメディア、インターネット)、小売、直販、製造、紙製・軟包装、紙・封筒・段ボールメーカー、広告・デザイン、グラフィックアート など

前回(2020年)開催実績

開催報告(英語)は [こちら](#) 展示面積 100,000㎡
出展数 12か国 687社 来場数 53か国 69,668人

主な出展日本企業(50音順)

兼房(株)、京セラドキュメントソリューションズ(株)、三起機械(株)、セイコーエプソン(株)、(株)太陽機械製作所、
寿原(株)、(株)日研化学研究所、パッケージ池島(株)、富士ゼロックス(株)(=富士フィルムビジネスイノベーション(株))、(株)明治ゴム化成、(株)リコー、理想科学工業(株) など

メッセ・デュッセルドルフグループが手がける印刷・メディア産業展<drupa global>一覧

PACK PRINT PLAS PHILIPPINES 2021	2021年10月7日～9日	パサイ(マニラ首都圏)
indoprint 2021	2021年10月13日～16日	ジャカルタ
CorruTec ASIA 2022	2022年2月9日～12日	バンコク
PACK PRINT INTERNATIONAL 2022	2022年2月9日～12日	バンコク



「お問い合わせ先」(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン Tel.: 03-5210-9951 • Email: mdj@messe-dus.co.jp
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニ ガーデンコート 7F